

化粧品原料

アルガン・コスメティックオイル<手搾り製法>

アルガン・コスメティックオイルCP<低温圧搾製法>



アルガンオイルとは



◆「モロッコの黄金」

アルガン樹は、モロッコ南西部にしか生育せず、世界で最も歴史の長いうちの一種とされています。絶滅する可能性もあったアルガン樹は、1998年ユネスコ文化遺産として認められました。アルガンオイルは、アルガンの果実から種を取り更に種から「仁」を取出し採油します。

◆「貴重なオイル」

アルガンの実は、ほぼプラム程の大きさの実をつけます。オリーブの様に樹を揺すって採ることできない為、自然に落下するのを待ちます。以前は、ヤギに登らせ採らせていました。アルガンの実は、2年に1度しか実を付けません。1度の収穫で1本の樹より約1L程度のオイルが採油できるといわれています。



アルガン・コスメティックオイル 製法について



実から種を取り「仁」を取る作業

手搾り製法 <アルガン・コスメティックオイル>

◆「手搾り製法」について

「仁」を取り出した後、オイルを採油するまですべて手作業行われますモロッコの伝統的な製法を守っています。石臼を使用し採油を行い機械搾りと違い余分な熱を最小限に留めることができ栄養価を損なわずオイルの持つ本来の質を十分に生かすことが可能です。

コールドプレス製法<アルガン・コスメティックオイルCP>

◆「コールドプレス（低温圧搾）製法」について

「仁」を取り出した後、機械を使用しコールドプレスにてオイルを採油します。搾油の際は低温環境の中で採油しますので熱によるオイルの劣化を防ぎます。製造所では厳格な管理・品質基準の元採油されます。

アルガンオイルの成分特徴

■抗酸化作用の強いトコフェロールを多く含有

<他のオイルとの成分比較表>

	必須脂肪酸含有量(%)	トコフェロール(mg/kg)
アルガンオイル	30~50	400~600
オリーブオイル	3~14	50~150
アーモンドオイル	8~28	250~560
アボカドオイル	6~18	80~150

オリーブオイル、アーモンドオイル、アボカドオイルと比較して、必須脂肪酸とトコフェロールを多く含んでいる。

■オレイン酸とリノール酸が豊富(オメガ6、オメガ9)

エステル脂肪酸組成
 ミリスチン酸 0.1%
 パルミチン酸 12.3%
 ステアリン酸 5.6%
 オレイン酸 44.6% ※1
 リノール酸 31.1% ※2
 リノレン酸 0.1%

※1 オレイン酸(C18:1 オメガ9)

※2 リノール酸(C18:2 オメガ6)



品質証明



BDIHコスモス認定

◆オーガニックコスメの世界統一基準
 天然由来の原料を、指定された方法で生産・製造されたもののみ登録することができます。※オーガニックグレード



FairTSAフェアトレード認定

◆アメリカのオーガニック認証機関。
 社会的責任&フェアトレード認証制度を国際的に実施しています。



手搾り証明

※手搾りグレードのみ

◆原料配合いただいた各種最終製品等に手搾りであることを証明としてご使用いただけます。



規格	
製品名	アルガン・コスメティックオイル アルガン・コスメティックオイルCP
性状	淡黄色の液体
香り	僅かに特異な臭いがある
酸化	5.0
比重 (20℃)	0.910-0.920
けん化価	180-199
純度試験	(1)重金属 10ppm以下 (2)ヒ素 1.0ppm以下
表示名称	アルガニアスピノサ核油
INCI	Argania Spinosa Kernel Oil

【総発売元】

ENCORE!ANN

株式会社アンコール・アン

〒103-0001東京都中央区日本橋小伝馬町17-13

TEL : 03-6661-7271 FAX : 03-5642-6021 www.eai.jp

1705ver.